



[ホーム](#) [暮らし](#) [社会基盤・交通](#) [水資源](#) [情報](#)



印刷用ページを開く

あいちの農業用水展を開催しました

[2014年8月21日]

あいちの農業用水展について

木曽川、矢作川、豊川という三大河川を抱える愛知県では、古くから大規模な農業用水の開発が連綿と行われてきました。さらに戦後は、愛知用水に代表されるように、工業用水、水道用水とも共同で利用される近代的な大規模総合用水が開発され、本県の農業のみならず、製造品出荷額が全国第1位である工業の発展や、地域の人々の暮らしにも大きく寄与しています。

水は、農家や先人の努力の積み重ねによって守り育まれてきた地域固有の財産といえるものであり、それぞれの流域の生活・文化・経済・環境等と深い関わりを持っています。

こうした長い歴史によって培われてきた農業用水を中心に、水の重要性について広く県民の皆様にお知らせするため、愛知県農林水産部では、「水の週間」の関連行事として、平成3年度から「あいちの農業用水展」を開催しています。

平成26年度の開催状況

(日時)

平成26年8月2日(土) 午前9時30分から午後4時00分まで

(場所)

こども未来館ここここ(豊橋市松葉町三丁目1番地)

(実施概要)

- 1 豊川用水に関する資料等の展示※
- 2 県内の大規模農業用水に関するパネル展示※
- 3 農業用水クイズの実施
- 4 愛知県内の田んぼや水路に生息する水生昆虫、魚類等の展示
- 5 小水力発電施設の展示、測量体験コーナー

※豊川用水に関する資料等の展示と大規模農業用水に関するパネル展示は8月2日から8月15日までの間実施しました。



来場者を出迎える豊橋市キャラクター「トヨッキー」



パネルを見ながら農業用水クイズに参加

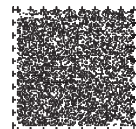


田んぼや水路に生息する水生昆虫や魚等の展示



小水力発電施設の展示

[ページの先頭へ戻る](#)



これからも 変わらぬ安心 届けます
県営水道・工業用水道



企業庁